

# 高岡市立二塚小学校



## 地域から地球へ、学んだことを生かす

### 高岡市立 二塚小学校

校長：青井 一恵

指導教諭：野崎 弘之

発表児童：6年生(19名)



高岡市立二塚小学校は、創校133年を迎える伝統のある学校である。校区は、高岡市の南郊外に位置し、東を流れる庄川に沿った静かな農村地帯である。

本校は、豊かな自然と公共施設(おとぎの森公園、スポーツコアなど)に恵まれている。また、地域の温かい協力や支援に支えられ、「自然・人・地域とかわりながら、自ら追究し、粘り強く考え、表現する児童」を目指し、教育活動を展開している。

### 発表テーマ

#### 『二塚地区の環境から考え、活動する。 守ろう!! 僕らの地球～Save The EARTH～』

4年間環境に関する学習をしてきました。二塚地域の生き物や空気をテーマに調査活動を行い、地球温暖化や砂漠化など環境問題についても学習してきました。家庭や地域の人々に環境を守っていくことの大切さを知ってもらいたいと考えました。身近なところでもできることがたくさんあることを伝えます。

野崎 弘之 先生より

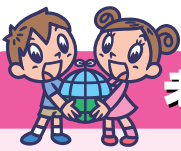
#### 環境学習を通して学び、成長していく子供たち

子供たちは、3年生の時から「子どもエコクラブ」への参加を機に、「環境チャレンジ教室」「庄川での水生生物による水質調査」「地域の水探検」「稲作から考える環境」「サケの飼育」等、環境について学習しながら様々な取り組みを行ってきた。

小学校生活最後となる4年目を迎え、今まで学んできたことをまとめて地域への啓発活動を行うことにした。「環境保護のポスター」「環境保護を訴える創作劇」の2つを中心に取り組んだ。特に、創作劇「守ろう!! 僕らの地球」は、あらすじからせりふや動作、背景など、見る人のことを考えながら学習を進めた。学習発表会で、地域の多くの方々に見ていただき、環境保護の大切さを伝えることができた。

4年間の活動を通して、子供たちは環境問題を身近にとらえ、進んで活動することができるようになってきた。これからも環境を保護する暮らし方について考え、実践できるようになってほしいと願っている。





## 考えたこと! 感じたこと!

### 守ろう、僕らの地球 ～Save the EARTH～

二川 優平 (6年生)

3年生の時に環境の学習を始めてから、環境に対する意識が変わってきました。手を洗うときに水を止めることが当たり前になり、水を大切にようになりました。小学校での学習は終わるけれど、環境問題は解決したわけではないので、これからも身近なところから「エコ」を心がけていきたいです。

塚田 琴絵 (6年生)

今まで取り組んできたことで、空気や水のことがよく分かりました。二塚の水の豊かさや水の役割などを研究してきて、環境についても興味をもつことができました。劇やポスターで訴えてきた「省エネ」を、これからも心がけ、地球温暖化をストップさせ、地球を守っていきたいです。



▲環境チャレンジ10の学習で、環境保護について学びました。



▲庄川で水生生物による水質調査を行いました。



▲米作りを通して、環境について考え、活動してきました。



▲サケを卵から育て、千保川に放流しました。



▲エコマップを使って環境について学習しました。



▲学習発表会で、環境保護のポスターを掲示し、地域の方に見てもらいました。



創作劇 1幕  
お互いの利益だけを主張し、サミットで話がまとまらない総理大臣と大統領を演じる場面



創作劇 5幕  
ごみ問題で困っている二塚地区の生き物たちを演じる場面



創作劇 7幕  
科学技術を推進する者と環境保護を訴える生き物たちが和解し、共に力を合わせて環境を守っていくとする場面

## 学習テーマの設定

### 4年間続けた環境学習

水が豊富で緑豊かな二塚小学校で、私たちは3年生から環境の勉強を始めました。地域の水について調べ、4年生では、壁新聞にまとめて発表し、5年生のときに、中日おおば賞を受賞しました。



### 成果を劇にまとめる

6年生になって、これまで学んだことの総まとめとして劇をつくることにしました。夏休みから台本を考え、学習発表会で地域の人たちに見てもらい、環境保護を広めようと考えました。

## 学習の展開

### ごみ問題をわかりやすく

劇の中から“ふたつかカエル村”の生き物たちが、ごみの分別やポイ捨てしないことの大切さを知り、人間に訴える場面を、元気に楽しく演じました。



### 子供たちと、博士の説明



### 省エネの大切さも伝える

ごみが減って燃やすことが減れば空気がきれいになり、雨や雪も汚れないから、水がきれいになる…。豊かな二塚の水を守るには、節電や節水など省エネも大切であることを伝えました。

### 世代をこえて環境を理解

子どもたちや、お父さん・お母さん、おじいちゃん・おばあちゃんなど、劇を見た人たちから「水や電気のむだづかいをやめたい」「生き物が困っているとわかった」など、いろいろな感想をもらいました。



### 二塚地区は、水が豊富



みんなで考え行動しよう!  
水が豊富な二塚地区ですが、地球上で飲める水は1%以下だと知りおどろきました。また、二塚には生き物もたくさんいますが、減ってきています。これからどうするか、みんなで考え行動していきたい…!

### 身近なことから地球を守る

3年生のときから続けてきた学習はこれで終わりではありません。環境についてもっと多くの人に知ってもらい、家族とも協力して、身近なところから地球を守っていききたいと思います。

